



Team石川



小中一貫CSだより第42号 2019年9月25日 文責(松)

15歳の姿；将来への憧れ・夢・希望・目標をもち、意欲的に学習に取り組み自分の考えや思いを豊かに表現できる子ども

令和元年度第2回学校運営協議会

校舎建て替えの検討状況について市から説明

9月5日(木)、今年度2回目の学校運営協議会が中学校図書室において行われました。後半からは市教育委員会学校整備課職員、管財課職員の方々から校舎建て替えについての説明があり、活発に質疑応答が交わされました。協議会の主な内容について紹介します。

1 小・中学校の現状と課題及び教職員の任用に関する意見

(1) 中学校

- ・2, 3年生は学力が付いてきている。家庭での計画的な学習が課題である。
- ・特別支援教育が引き続き課題である。
- ・「地域行事に参加している」「先生はよいところを認めてくれる」「読書が好き」が強みである。
- ・教職員の働き方改革について・教員の宵宮の巡回の必要性についてPTAで検討。学校支援ボランティア(三味線指導など)スポーツアシスタント(剣道、陸上)を募る。

(2) 小学校

- ・NRTは全国標準より高い。算数が課題である。
- ・「自分にはよいところがある」「将来の夢や目標をもっている」が強みである。
- ・情報モラル指導が課題である。

(3) 教職員の任用に関する意見等

- ・小・中ともに特別支援教育に係る支援員・加配、若手教員の配置を要望したい。

(4) その他に話題になったこと

- ・スポーツアシスタントについて
- ・塾の利用状況について
- ・スマホの所持率について

2 中体連秋季大会壮行式参観

3 校舎建て替えの説明及び質疑応答

(1) 説明(案・たたき台)のポイント

- ・新校舎は、令和3～4年に工事し、令和5年春に完成・使用開始予定である。
- ・小・中学校施設一体校舎を今の小学校グラウンドに建設。
- ・中学校は1, 2年校舎以外は取り壊す。但し体育館、剣道場は残す。
- ・中学校1, 2年校舎は公民館、市出張所として活用。
- ・中学校旧グラウンドを整備し小学校グラウンド(野球場)として活用。国道側グラウンドは残す。
- ・新校舎工事中は、中学生は小学校校舎で生活する。
- ・新校舎完成後に小学校校舎を取り壊す。
- ・三つの児童館を新校舎の中に集約する。

取り壊される予定の中学校旧校舎(昭和40年築)



(2) 主な意見・要望等

- ・児童館は子ども達がのびのびと過ごせるような場所・スペースが望ましい。
- ・児童館を集約するのであれば、終了後のバスなど、帰る手段を考えてほしい。
- ・三つの児童館と市側が話し合う場を設定するべきでないか。
- ・老朽化しているので剣道場と兼ねるような中学校の体育館を新設してほしい。
- ・県道からの出入り口の道路が狭く今でも危険である。工事車両の通行に支障はないか。
- ・保護者、地域住民の意見を聞く機会も設定してほしい。
- ・新校舎から新しい小学校のグラウンドが見えないのは不便である。
- ・新校舎には、地域の交流スペースのようなものを設けてほしい。

今後、要望団体(各町会、体協など)、保護者や地域住民の皆さんへの説明会も予定されていますので、建設的な意見・要望を述べる場に、是非参加しましょう。

小連体・中体連の健闘を互いに激励



9月6日に小連体、9月7～8日には秋季中体連が実施されました。その激励の取組を、9月5日（木）に小・中学生が行いました。午前は中学校陸上部部長石川葵さんが、小学校を訪れ激励の言葉を表し、中学校3年生全員が中学校の校舎から激励のエールを送りました。午後は小学校6年生が秋季中体連壮行式を参観し激励の気持ちを伝えました。



小中合同研修会・小中一貫教育研究協議会を開催



夏休み中の8月20日（火）、今年度1回目の小中合同研修会と2回目の小中一貫教育研究協議会を開催しました。午前の研修会では、県総合学校教育センター教育相談課指導主事工藤直子先生を講師としてお招きし、「児童生徒理解のための調査法の活用～アセス（学校生活適応感尺度）の理解と活用」というテーマでご講義を頂戴しました。子ども理解の調査方法や意義、の他に不登校支援の考え方について学び有意義な研修となりました。午後の研究協議会では、主に学習中心の情報を交換をしました。国語

・英語部会、算数・数学部会、社会・理科部会では、諸調査の分析、学力向上対策、指導計画上の小中の関連、つなぎ教材について話し合われました。技能教科部会では小中合同マラソン記録会について、養護教諭部会では小中合同保健便りの作成について、三役会では新校舎の建て替え、小中合同引渡訓練が話題になりました。



中学校で書道の学校支援ボランティア

8月30日（金）、9月13日（金）に石川で書道塾（日本教育書道会石川支部）を開いている工藤つか子先生を学校支援ボランティアとしてお招きし、国語の時間に「書道教室」を実施しました。1年は「令和」、2年は「探究」、3年は「花鳥風月」というお題に、生徒は普段にも増して集中して取り組んでいました。作品は石中祭に展示されますので是非ご覧ください。



小中合同マラソン記録会・小中合同合唱を10月に実施

10月4日（金）の午前中（8：30～11：30頃）に初の試みとして、小学校1年生から中学校3年生までのマラソン記録会が小学校グラウンドと中学校グラウンド（国道沿い）を使って行われます。また、10月15日（火）には中学校体育館で、午後13時頃より校内合唱コンクールと合唱祭が行われますが、その際、小学校5・6年生と中学生が合同で合唱をするプログラムもあります。保護者・地域住民の皆様方のご来校をお待ちしております。子供たちの生き生きとした活動を是非ご覧ください。